
高校受験

ルリ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

高校受験

【ZPDF】

Z8583D

【作者名】

ルリ

【あらすじ】

最終兵器彼女ちせとショウウジたちのお話

まじめつゝ（繪畫術）

」の話は前回の續かしこ思に出からひし時間がたつた話です

せじまつ？

ちせ「う…………」

ちせは成績表をずっとみながら、机に座っていた

アケミ「どうしたのちせ？」

アケミに声をかけられて、慌ててちせは成績表を自分の机の中にかくした

アケミ「ふーん、もしかしてかなり悪かったの？」

ドキッ

ちせ「う…………」

ちせは黙つてしまつた、それを見たアケミは笑いながら

アケミ「大丈夫、大丈夫いざとなつたらシユウジがいるしょや」

ちせは顔が真っ赤になつた

ちせは最近シユウジと付き合いはじめたばかりで、今はラブラブのはずなのだが・・・・・・・・・・・・・・・・・・

帰り道

2人ともモジモジしながら一緒に帰っていた

ショウジ（なんか話さないと……何か……そうだ）

ふと思つたことをショウジが語るやうである

ショウジ「あのセ・・・・・成績どうだった?」

תְּבִ�ָה עַל־תְּבִ�ָה

1番きいてはいけない事をショウジは聞いてしまつた、ちせは泣き
そうな顔になつた

シユウジ（えつ？俺なんかマズイ事いつたのか？）

そして一人は黙りこんだまま、家までたどり着いた

こんな感じでシユウジに相談もできず一人ともよそよそしくしてい
た・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

まじめつ？（後書き）

ちょっと短いですがすみません、仕事がありなかなか書く時間がありませんがすこしづつ書いていくのでこれからもまた宜しくお願ひします

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8583d/>

高校受験

2010年10月9日10時54分発行